

片倉工業、全社の情報活用基盤に「WebFOCUS EVO」を採用 ～ BI システムを全面リプレイスし、多角化経営のキーとなる情報活用を推進 ～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大塚 辰男、略記:アシスト)が提供する BI プラットフォーム「WebFOCUS」(開発元:米 Information Builders, Inc.)をベースエンジンとし定型から自由検索まで幅広いユーザーニーズに応える機能を包括したパッケージ「WebFOCUS EVO」が、片倉工業株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:佐野 公哉、略記:片倉工業)の全社情報活用基盤に採用されたことを発表します。

片倉工業は 143 年にわたる企業経営の中で、世界遺産に登録された富岡製糸場の最後の民間オーナーとしてカタクラシルクの伝統を引き継いだ繊維事業をはじめ、さいたま新都心の商業施設「コクーンシティ」の運営や機械関連等の事業を展開しています。多角化経営には新規事業の立ち上げと同時に業務を支える IT システムが不可欠であり、特に売上や生産に関わるデータは即座に可視化しユーザ部門で共有できる仕組みが求められます。そのため、個別最適で事業の数だけシステムを構築するのではなく、新規事業が加わった際にもスピーディに対応できる全社共通の BI プラットフォームが必要とされていました。

片倉工業では情報活用の推進にあたり、ユーザ部門が日々入力する業務データはユーザ部門のものであるという方針から、データそのものは情報システム部門で管理/統制するものの、データの活用は情報システム部門を介せず、ユーザ部門で自由にデータにアクセスして業務に活かせる環境を目指していました。国内で 1,222 社^{*1}の導入実績を誇る WebFOCUS をエンジンとした WebFOCUS EVO はその要件を満たしており、製品コンセプトの「オペレーショナル BI」^{*2}を実現する機能と拡張性の高さを評価して導入を決定、2015 年 7 月にこれまでの BI 環境を全面的にリプレイスして全社の情報活用基盤を構築しました。WebFOCUS EVO の利用詳細や効果は下記のとおりです。

*1 2016 年 3 月末現在の実績です。

*2 「オペレーショナル BI」: アシストの商標登録です。

- 従来の BI 製品からの移行に際して、360 にのぼる既存帳票を 50 帳票に集約。WebFOCUS EVO の「ガイド付きレポート」で条件を設定するだけで必要な情報を提供でき、少ない帳票数で多様なレポートニーズに対応できる。
- Excel での 2 次加工を前提にしなくても、WebFOCUS EVO の「アクティブレポート」上でソートやクロス集計、フィルタリングや再集計などの簡易分析ができる。
- レポート利用状況のアクセスログを取得できるため、ログ分析からユーザが求めている情報を把握し、レポートの棚卸しやさらなる改善の提案につなげられる。
- AD(Active Directory)との連携で、シングルサインオンによるイントラからのシームレスなアクセスや所属部署に応じた機能制御をかけられるため、ユーザの利便性とセキュリティ保護を同時に実現できる。
- 従来のツールはユーザ課金型ライセンスのため利用者数が制限されたが、WebFOCUS EVO は CPU コア数課金のため全社員を対象にでき、情報活用の裾野を一気に拡大できる。

現在は、衣料品事業部と小売事業部の約 100 名が WebFOCUS EVO の売上/販売/生産レポートを活用しており、ユーザインターフェースのわかりやすさや、いつでも必要な時にその場でデータを入手できる点、信頼あるデータソースをもとに意思決定や経営判断ができることを評価しています。今後は、さらに利用部門を拡大して情報活用の定着を図っていく予定で、管理会計レポートや商業施設の来館者分析にも取り組む構想が進んでいます。

本活用事例については 7 月 22 日(金)に東京で開催されるアシストのプライベート・イベント「アシストフォーラム 2016」にて、「いつでも誰でも使える『全社情報活用基盤』実現への挑戦」と題して、その取り組みを紹介します。

申込 URL: <http://www.ashisuto.co.jp/event/af/>

■「WebFOCUS」について

WebFOCUS は、高い開発生産性、エンドユーザの直感的な操作性という大きな特長をもち、全社規模での情報活用の定着をサポートする BI プラットフォームです。「オペレーショナル BI」のコンセプトのもと、経営層やアナリスト、現場の業務担当者のみならず、社外の顧客やパートナーまであらゆるユーザによる情報活用を実現します。WebFOCUS EVO は、幅広いユーザニーズに応える機能を包括したパッケージで、ポータルやセルフサービスレポート、マルチデバイス、セキュリティ管理、アクセスログなど豊富な機能を活かした柔軟な BI プラットフォームを構築できます。

■片倉工業株式会社について

代表取締役社長:佐野 公哉

創業:1873年(明治6年)／設立:1920年(大正9年)3月23日

従業員:351名(平成27年12月31日現在)

本社:東京都中央区明石町6-4

事業内容:

- 1.肌着関係:紳士・婦人・子供インナー、カジュアルインナー、各種シルク製品等の企画・製造・仕入・販売
靴下関係:婦人パンティストッキング、スパッツ、タイツ、紳士・婦人ソックス等の企画・仕入・販売
ブランドライセンス関係:DAVID HICKS等のブランドライセンス業
- 2.自動車部品、工業計器、各種バルブの開発・設計・製造・販売
洗浄機・乾燥機・濾過装置・蒸留再生装置等の環境関連機器の開発・設計・製造・仕入・販売
切削油・塑性加工油・潤滑油および関連商品の輸出入・仕入・販売
- 3.ショッピングセンターの運営および不動産賃貸事業
- 4.園芸とペットの専門店、ホームセンター
- 5.交配用みつばち、農薬等の製造・販売、国産はちみつの販売
- 6.低カリウムレタス・はなびらたけの生産・販売
化粧品の企画・販売、デイサービス、介護福祉機器の企画・販売

URL:<http://www.katakura.co.jp/>

■株式会社アシストについて

代表取締役会長:ビル・トッテン／代表取締役社長:大塚 辰男

設立:1972年3月

従業者数:1,070名(2016年4月現在)※グループ会社含む

本社:東京都千代田区九段北4-2-1

URL:<http://www.ashisuto.co.jp/>

アシストは、特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理分野も拡充し支援しています。今年も「お客様の最高」のために”というスローガンのもと、これらの分野にさらに注力し、顧客企業の立場に立った製品選定と独自の組み合わせによる製品／サービスの提供を一層強化し、活動していきます。

■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報部 担当:田口、吉田

TEL:03-5276-5850 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

■「WebFOCUS」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 情報基盤事業部 ビジネス推進部 担当:古賀

TEL:03-5276-3653

詳細 URL:<http://www.ashisuto.co.jp/product/category/bi/webfocus/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。